

## 『丸山千枚田の虫おくり』を開催します

紀和町丸山区の伝統行事「丸山千枚田の虫おくり」を6月8日(土)17時30分から開催いたします。皆様お誘いあわせのうえ、『丸山千枚田の虫おくり』にぜひご来場ください。田んぼの畦道を一緒に練り歩く『虫おくり』に参加いただいて、丸山千枚田の豊作と皆様の健康を一緒にお祈りしましょう。

### ○概要

- ・開催日 令和元年6月8日(土)(雨天の場合は、6月15日(土)に延期)
- ・時間 17時30分～20時30分
- ・場所 熊野市紀和町丸山

### ○スケジュール

- 17時30分 アマチュアバンドUーstreet 路上ライブ
- 18時00分 1,340本のキャンドルに点灯  
(一般参加OK。チャッカマン等をご持参ください。)
- 18時20分 キャンドル文字『丸山千枚田』に点灯  
(一般参加OK。チャッカマン等をご持参ください。)
- 19時00分頃 『虫おくり行列』
- 20時00分 北山砲発射  
花火打上げ【熊野古道世界遺産登録15周年記念事業】
- 20時30分 終了

### ○『虫おくり行列』について

出発場所は、丸山神社となります。出発前に掛け声の練習を行いますので、余裕を持ってお集まりください。

『虫おくり行列』には、『丸山千枚田の虫おくり提灯』(1,000円)を購入いただいた方が参加できます。運営費に充てますのでぜひご購入の上行列に参加してください。

### ○駐車場

- ・県道40号沿い駐車場(丸山千枚田上の県道)・・・約120台
  - ・県道780号沿い駐車場(丸山千枚田下の駐車場)・・・約110台
- \*駐車場からのシャトルバス送迎はありません。
- \*丸山千枚田内に駐車場はありません。また、周辺道路、特に県道40号沿いの展望台付近は観光客も多く、危険ですので絶対に駐車しないでください。

## ○交通規制

- 通行止め

時間：15：00～22：00 ごろ

区間：丸山農免道路。アクティブセンター⇄オートキャンプ場上の市道丸山長野線交  
差点

- 一方通行

時間：20：00～21：30 ごろ

区間：県道 40 号。丸山農免道路交差点から風伝トンネル方面への一方通行  
県道 780 号。国道 311 号矢ノ川方面から大栗須方面への一方通行

\* 一方通行規制中に逆走すると事故の原因となります。絶対に逆走しないでください。

## ○その他

- 駐車台数に限りがありますので、なるべく乗り合わせでご来場ください。
- 帰り道は暗いので、必ずライトをご持参ください。
- ごみはお持ち帰りください。

## 「虫おくりボランティアスタッフ」を募集します。

実行委員会では、伝統行事「丸山千枚田の虫おくり」を一緒に盛り上げてくれるボランティアスタッフを募集します。幻想的な風景の演出をともに行い、感動を分かち合いたいと思います。

募集の詳細につきましては、掲載の募集要項でご確認ください。

## 「草刈りボランティア」を募集します。

丸山千枚田内のキャンドル設置エリアの草刈りを 6 月 2 日（日）午前 8 時から行います。草刈り作業を実施することで、虫おくり行列を安全に行うことができます。また、丸山千枚田の景観保護にもつながる草刈りボランティアにぜひ参加をお願いします。

草刈り当日は、暑くなることが予想されます。飲み物等を用意しますが、暑さ対策を各自お願いします。また、作業時間につきましても、体力と相談しながらできる範囲でのご協力をお願いします。

◇お問い合わせ先◇

熊野市地域振興課 担当：奥野 剛

電話:0597-97-1113 メールアドレス：[chishin-dp@city.kumano.mie.jp](mailto:chishin-dp@city.kumano.mie.jp)

## ☆丸山千枚田の虫おくりとは・・・

丸山千枚田は、慶長6年（1601）には2,240枚あったと記録されていますが、平成5年には約530枚まで減ってしまいました。しかし、この貴重な資源と伝統的な農耕文化を保護し後世に伝えていくことが極めて重要と考え、地元住民と紀和町（現熊野市）が一体となり平成5年より復元を開始しました。平成8年には1,340枚まで復活し、訪れる人に感動を与えています。

そして、未来に残したい伝統的な農耕文化の一つとして、「虫おくり」があります。「虫おくり」とは現在の稲作では害虫駆除にあたるもので、昭和28年まで実際に丸山地区で行われていた行事です。昔は、農薬等もなく、虫害になすすべがなかったことから、地域の子供たちがお寺でお札をもらい、松明と太鼓、鐘などを手に千枚田の中を練り歩き、火と音で害虫を追払うものでした。

そこには、少しでも多くのお米を収穫したいという素朴な農民の祈りがこめられていました。

ひと粒のお米でも多く収穫したいという農家の願いは、1614年の北山一揆に丸山地区の農民も加わっていたことから分かるように、山間地で農業を営む全ての農家の願いで、この虫おくりからもその思いが伝わってきます。

平成16年に熊野古道が世界遺産に登録されたことを記念して「虫おくり」を復活させました。復活当時の「虫おくり」は地元の子供たちの「虫おくり殿のお通りだい」の掛け声とともに千枚田の豊作を願うという、昔ながらの行事を再現したものでした。

復活当時は50本程度だった松明も平成21年には1,000本、平成22年からは田んぼの枚数と同じ1,340本となり、幻想的な情景の中で虫おくり行事が行われるようになりました。

平成24年からは、虫おくり行列への参加・メッセージキャンドルに参加・虫おくりボランティアスタッフでの参加と皆さん一緒に虫おくりを楽しんでいただけるようになりました。

平成29年からは、棚田のキャンドルへの点灯にも参加していただき、一層楽しんでいただけるようになりました。また、オリジナル提灯『丸山千枚田の虫おくり』を製作し、虫おくり行列の雰囲気がぐっと良くなりました。

このイベントを楽しみに訪れる方は年々増え、1,340本のキャンドルが揺らめく幻想的な風景、大勢の方と田んぼの中を練り歩く虫おくり行列は、丸山千枚田に夏の訪れを告げる風物詩として定着しています。

## 虫おくり Q&A

Q. 行列に参加するために事前予約や参加費は必要ですか？

A. 予約は不要です。

「丸山千枚田の虫おくり提灯」（1,000 円）を購入していただいた方が参加できます。  
提灯は、丸山神社前と本部テント周辺で販売します。

Q. 当日会場で食べ物や飲み物の販売はありますか？

A. 当日の会場では、熊野市特産『熊野地鶏』や焼き鳥、おにぎり、新姫ドリンク、ビールやお茶などの販売を予定しています。

Q. 駐車場台数はどこに何台分用意されていますか？

A. 県道 780 号沿いの駐車場が約 110 台、県道 40 号沿いの駐車場が約 120 台です。詳しくは、ポスターの駐車場・交通規制図をご覧ください。  
なお、どちらの駐車場も無料です。

Q. シャトルバスの運行はありますか？

A. ありません。一番遠い駐車場で会場まで約 3.3 km です。帰り道は暗い中を歩きますので、必ずライトを持ってきてください。

Q. 当日の交通規制はありますか？

A. 会場となる丸山農免道路は 15 時から通行止めとなります。また、周辺の県道は 20 時から一方通行となります。（県道 40 号は、丸山地区から風伝トンネル方面、県道 780 号は矢ノ川から大栗須方面です）。

Q. 雨天の場合の延期の決定はいつ行いますか？

A. 悪天候が予想される時は、6/7（金）午後 3 時に、延期か判断保留か決定します。判断保留の場合は、6/8（土）の朝 6 時に開催か延期かを決定します。いずれの場合も下記まで電話でお問い合わせください。

◇お問い合わせ先◇

虫おくり実行委員会事務局 担当 奥野 剛  
（熊野市地域振興課内）

電話 0597-97-1113